

平成24年2月発行 通巻123号

防災設備

FEBRUARY 2012



日本防災設備協同組合

URL <http://nichibou.main.jp/>

 日本防災設備協同組合

日本防災設備協同組合の平成24年新年賀詞交歓会は、1月19日、文京区湯島「ホテル東京ガーデンパレス」において98余名が参加、盛大に開催された。広江専務理事の開会の辞に続き、荻理事長が年頭の挨拶をのべた。

多数の来賓の中から、代表者に祝辞を戴き、ご来賓全員のご紹介、藤岡副理事長の乾杯の音頭、歓談、組合員有志によるバンド演奏、そしてビンゴゲーム、中締めとして千葉副理事長の謝辞で盛会のうちに散会した。

***** 萩理事長年頭の辞 *****

(新年賀詞交歓会1月19日)

新年明けましておめでとうございます。



本日はお忙しい中、ご来賓の方々を始め、多くの方々にご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、日頃は組合運営に多大なご理解とご協力をいただき、高いところからではありますが重ねてお礼申し上げます。

さて、昨年は3月11日に発生しました東日本大震災により多くの人命が失われ、甚大な被害が発生しました。

また、7月・8月には中国・四国地方の台風での被害、そしてタイでの大洪水により、日本の大手の製造メーカーが被災を受けたり、大変な1年でありました。

そんな中、昨年4月からの消火器の消防法改正があり、防災業界においては特需ではないと思われる中、建築業界においては、いづとなく歯止めの利かない価格競争が我々を取り巻く情勢を低迷させている状況です。

さて組合の昨年を振り返りますと、共同購買事業は横這いであったものの、各種行事、また消防設備士取得準備講習会等においては多くの参加者を得ること出来ました。その中

でも共同購買事業の拡大からネット委員会を立ち上げ、ホームページをリニューアルし、組合の取り扱い製品を全国の防災業者にネット販売やメルマガにて情報を配信して行く予定であります。

さらに、4年前から立ち上げました、防排煙設備検討委員会も委員の努力により昨年10月より『排煙設備実務要領』そのⅠを発行したところ予約注文が殺到しており追加作成中ですので、早めのご注文をお願いします。現在、検討委員会としましてはそのⅡの発行の準備中です。

また昨年11月に行いましたビジネス交流会では、消火器の消防法改正と、取り扱いの勉強会を行うと同時にサークルの会、いわゆる趣味の会を、立ち上げる説明会も行いました。

具体的には、音楽部・ゴルフ部・写真部兼旅行部です。それぞれの部に担当理事を付け随時募集中です。目的は普段、組合の行事などに参加されない組合員の掘り起こしにあります。

いずれにしましても、このような状況の中今年も魅力ある組合づくり、増員運動、並びに青年部拡大、及び後継者育成に努力してまいりますので皆様のより一層の御支援と御協力をお願い致します。

そして本日も、音楽部によるバンド演奏もありますのでお楽しみ下さい。

最後になりましたが、本日ご列席の御企業の発展と皆様のご健勝をご祈念しまして年頭の挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。

CONTENTS

平成24年新年賀詞交歓会	2
祝 辞	3
新年賀詞交歓会スナップショット	6
型式承認の失効に伴う消化器の取扱いについて	8
平成24年度東京消防出初式	10
青年部研修会	11
組合員募集中	13

表紙写真／平成24年1月6日
東京消防『出初式』
(撮影者：松原 宗一)

発行／日本防災設備協同組合
編集人／「防災設備」編集委員会
東京都文京区本郷1丁目15番6号
TEL. 03-3813-9650 (代)
FAX. 03-3813-9460

E-mail (事務) nichiboukyoul@io.ocn.ne.jp
(営業) nichiboukyou2@dune.ocn.ne.jp



祝

辞



東京消防庁本郷消防署
予防課長 今関 正美



只今ご紹介いただきました、本郷消防署の
今関と申します。

新年明けましておめでとうございます。

日本防災設備協同組合の会員の皆様には、
平素から消防行政の運営につきまして、ご理
解、ご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

この度、ご挨拶の機会を賜りましたので、
大変僥越とは存じますが、折角の機会ですの
で、消防の動向などをお話させていただきます。

昨年3月に発生した東日本大震災は、きわ
めて広い地域が被災し、津波や原子力発電所
の事故なども重なり未曾有の大災害となりま
した。東京においても、火災や建物倒壊によ
る救助などの災害が発生しました。

首都東京では、直下型地震や東海・東南
海・南海の三連動地震などの発生が危惧され
ております。地震時においては「身の安全」
を図ることが大切です。特に、家具類の転倒
・落下防止対策の実施、更には、高層階の住
宅及び事業所では、家具類等の移動の危険性
があることから、移動の防止対策もお願いし
ております。

次に、救急件数ですが、昨年中は、72万件
を超えて増加傾向にあります。そのため、都
民の皆様が救急車を呼んだ方が良いか、病院

に行ったほうがいいのか？など迷った際は、
救急相談センター「#7119」の相談窓口のご
利用をお願いしております。更には、本年4
月より、都民自ら受診等の必要性を判断でき
る「東京版緊急受信ガイド」をホームページ
で公開する予定ですので、併せてご利用をお
願いします。

最後に、昨年4月に創設された違反对象物
の公表制度ですが、建物の立入検査によって
把握した消防関係法令に違反している建物を、
ホームページで公表して、都民の皆様自らが
利用について判断できる情報を提供しており
ます。

本年も、皆様の安心・安全の確保を目指し
て消防行政を推進していきますので、引き続
きご支援ご協力をお願いします。

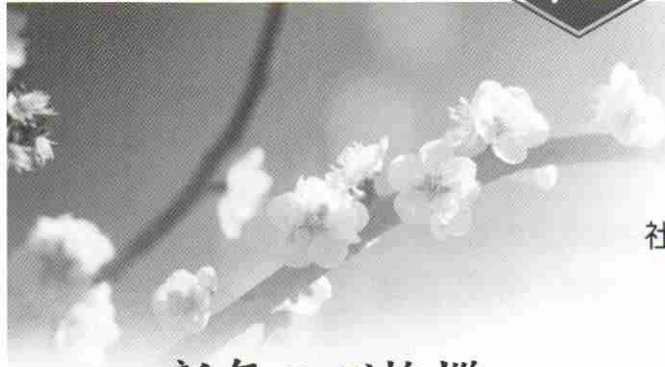
最後に、本年が災害の少ない平穏な年にな
りますとともに、貴組合の益々のご発展と、
会員の皆様のご多幸とご健康を祈念いたしま
して、ご挨拶とさせていただきます。どうも
ありがとうございました。





祝

辞



社団法人全国消防機器協会
会長 田上 征



新年のご挨拶

平成24年の輝かしい新春を迎え、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

日本防災設備協同組合の皆様には平素より当協会の業務運営に格別のご高配を賜り厚くお礼を申し上げます。

新しい年を迎え当協会傘下の各団体は、心を新たにして信頼される消防用設備機器の開発・改良、そして普及に取り組み防災業界の繁栄と消防防災体制の強化に力を注いで参る所存でございます。

さて、昨年3月に発生した東日本大震災は、日本国民にとって、歴史上、消し去ることができない大災害でありました。国を初め、多くの方々のご支援、ボランティア活動などを力に、一日も早い復旧と復興がかないますことを心より念ずる次第であります。

大震災への復旧・復興活動と不透明な世界経済に適切に対応し、私ども業界も、その厳しさに立ち向かって行かねばなりません。

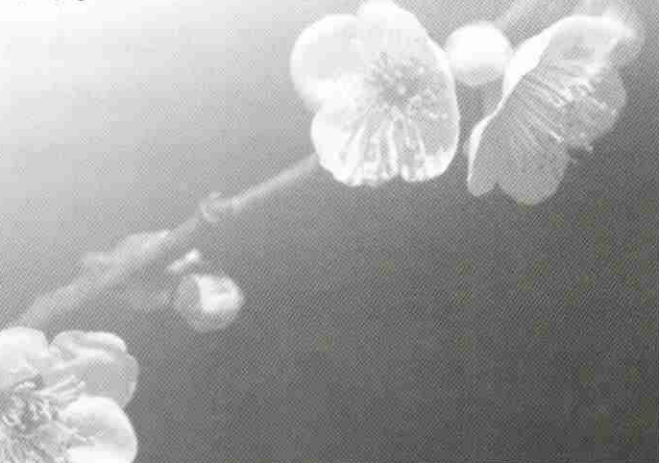
今こそ我々業界が、結束を固め、火災を起こさない安全な街づくりに貢献しなければなりません。

年が明けて辰年を迎えました。辰は、また龍の字が当てられます。龍のもつ、雲を起こし、雨を呼ぶ変幻自在の霊力をもって、国難からの迅速な復興と経済活動の回復、消防防災に関わる総ての方々が昇り龍のごとく発展される年になりますよう念じております。

予期せぬ災害が発生した時の冷静かつ迅速な対処のあり方や原子力発電所の被災による電力供給の逼迫した状況はまだまだ続きますが、それへの対応など、数々の課題が山積しております。

私どもは、これらの課題に積極的に対応し、社会から要求される新しい防災機器の研究・開発に力を注いで行かねばなりません。

本日、ご列席の皆様のご健勝とご活躍、また関係団体・企業のますますのご発展を祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。



祝 辞



東京都中小企業団体中央会
主査 鈴木 篤郎



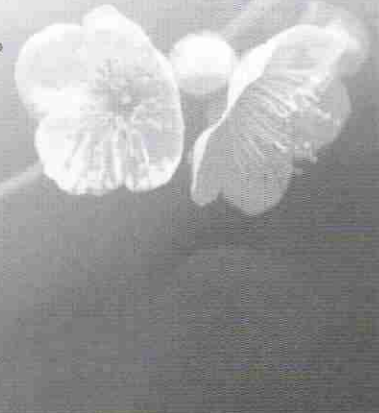
新年あけましておめでとうございます。只今ご紹介いただきました東京都中小企業団体中央会の鈴木と申します。本日は賀詞交換会にお招き頂き誠にありがとうございます。また、日頃より、本会の事業において多大なるご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございます。この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、ゆるやかな回復傾向にあった我国経済は、東日本大震災及び原発事故により大打撃を受け、更には超円高の進行とそれに伴う国内産業の空洞化、電力不足による生産活動への影響など中小企業にとって極めて厳しい状況のまま新年を迎え、一日も早い復興を願います。本会では、昨年、新規事業として東京都から震災対応に関する3つの事業を受託し、「東京都中小企業団体等震災対応支援事業」「中小企業被災地事業継続特別支援事業」「放射線測定器購入費用助成事業」を実施しております。既にご案内をさせていただいておりますが、お尋ね頂ければ改めてご説明をさせていただきます。その

他、従来の事業として、組合及び組合員企業のビジネスチャンスの創出を目的とした「組合間連携」、中小企業の環境経営システムである「エコアクション21」認証取得に対するご支援、日本経済や中小企業経営に関するタイムリーな話題をご提供させていただく「中小企業トップセミナー」の開催他、各種事業を実施して参りますので、是非ともご活用頂ければ幸いです。

中小企業がこの難局を乗り越えるためにも、相互扶助の精神を基本とした組合のもとに英知を結集し、組合員同士が必要な経営資源を補完し合うことが何よりも重要であります。本会としても、組合の活性化のため精一杯、組合運営のお手伝いをさせていただく所存でございます。

結びに貴組合の益々のご発展とご臨席の皆様のご健勝を祈念いたしまして甚だ簡単ですが、私の挨拶とさせていただきます本日はありがとうございました。



新年賀詞交歓会スナップショット



開会の辞
広江専務理事



ご来賓各位



ご来賓各位



藤岡副理事長



ご来賓各位



ご来賓各位



閉会の辞 千葉副理事長

バンドメンバーの面々

新年賀詞交歓会にバンド演奏は恒例化してきた。御来賓がバンド演奏を楽しみにしているのか、バンドグループが賀詞交歓会に出演する楽しみにしているのか、バンドメンバーを紹介します。



ドラム
荻 英夫



ボーカル (ギター)
徳留 道人



ボーカル (ベース)
松原 宗一



ボーカル (サックス)
永井 龍馬



ベース、ギター
出井 敬一



キーボード (ヴィオラ)
桂 宏美



ギター
岡野 和郎



飛び入り出演
青年部の面々

型式承認の失効に伴う消火器の取扱いについて

消防法（昭和23年法律第186号。以下「法」という。）第21条の5第1項の規定及び消火器の技術上の規格を定める省令の一部を改正する省令（平成22年総務省令第111号。以下「改正規格省令」という。）附則第2条第2項の規定に基づき、別紙のとおり平成2年12月7日総務省告示第503号が告示され、平成24年1月1日をもって、該当する消火器の型式承認の効力が失われることとなりました。

1 型式承認の効力の存続

型式承認の効力が失われることとした消火器については、平成23年12月31日までの間は、法第21条の5第1項の規定に基づき、型式承認の効力が存続するものであること。

したがって、同日までは、当該消火器の販売、請負に係る工事への使用等（以下「販売等」という。）はできるものであるが、平成24年1月1日以後においては、当該消火器の型式承認の効力が失われることから、法第21条の10の規定に基づき、当該型式承認に係る個別検定の合格の効力についても失われることとなるので、当該消火器の販売等はできないものであること。

2 設置に係る経過措置

型式承認の効力が失われることとした消火器については、「消火器の技術上の規格を定める省令の一部を改正する省令（平成22年総務省令第111号）の施行に伴う消防法施行令第30条第2項及び危険物の規制に関する政令第22条第2項の技術上の基準に関する特例を定める省令」（平成22年総務省令第112号）の適用があること。

したがって、次の（1）から（3）までの防火対象物又は製造所、貯蔵所若しくは取扱所（以下「製造所等」という。）において、法第17条第1項又は法第10条第4項の規定に基づき、消火器の設置が義務づけられている場合であって、その設置されている消火器が、型式承認の効力が失われることとした消火器である場合にあっては、平成33年12月31日までの間に、改正規格省令による改正後の消火器の技術上の規格に適合した消火器に取り替える必要があること。

- （1）改正規格省令（平成23年1月1日）の施行の際、現に存する防火対象物又は現に新築、増築、改装、移転、修繕若しくは模様替えの工事中的防火対象物
- （2）改正規格省令の施行の際、現に存する製造所等又は現に法第11条第1項の規定による許可に係る設置若しくは変更の工事中的製造所等
- （3）改正規格省令の施行後1年の間に工事を開始する防火対象物又は法第11条第1項の規定による許可に係る設置若しくは変更の工事を開始する製造所等

3 任意設置の消火器の取扱い

型式承認の効力が失われることとした消火器が、消火器の設置義務のない一般家庭等に任意に設置されている場合にあっては、改正規格省令による改正後の技術上の規格に適合する消火器を取り替える等の措置を講じる法令上の義務はないものであること。

ただし、この場合であっても、販売業者等が、型式承認の効力が失われることとした消火器を、一般家庭用等として販売等はできないものであることに留意すること。

○総務省告示第五百三号

消防法（昭和二十三年法律第百八十六号）第二十一条の五第一項及び消火器の技術上の規格を定める省令の一部を改正する省令（平成二十二年総務省令第百十一号）附則第二条第二項の規定により、平成二十二年十二月三十日までに型式承認を受けた消火器及び同条第一項に規定する消火器で次の表に掲げるものに係る型式承認の効力が失われることとしたので、同法第二十一条の五第二項の規定に基づき、告示する。

平成 23 年 12 月 7 日

総務大臣 川端 達夫

種 別	型式番号	承認年月日 平 成	氏名又は名称	住 所
大型消火器	消第23～1号	23.1.7	宮田工業株式会社	神奈川県茅ヶ崎市下町屋 1丁目1番1号
小型消火器	消第23～2号	23.1.28	株式会社丸山製作所	東京都千代田区内神田 3丁目4番15号
〃	消第23～3号	23.1.28	〃	〃
〃	消第23～4号	23.4.20	〃	〃
〃	消第23～5号	23.4.20	〃	〃
〃	消第23～6号	23.5.17	株式会社初田製作所	大阪府枚方市招提田近 3丁目5番地
〃	消第23～7号	23.6.6	ヤマトプロテック株式会社	大阪府大阪市東成区深江北 2丁目1番10号

附則

この告示は、平成 24 年 1 月 1 日から施行する。

平成24年東京消防出初式

東京消防出初式の起源は、今から約350年ほどまえ江戸時代に発生した明暦の大火に由来するとか。

本年度のテーマは「絆の力で“災害への備え”地域の連携」です。
1月6日(金)東京ビックサイトにおいて、江戸消防記念会による伝統のはしごのり、最新の機械消防部隊等々が披露された。

(撮影者：松原 宗一)





＊
このコーナーへの
{ 投稿 } を
お待ちしております

- 写真のテーマは自由です。
- 次の文章をお付けください
- ・写真のタイトル・撮影者名
・撮影地
- ・コメント(100字程度)

青年部研修会

青年部は毎年研修旅行を行っている。去る11月11日(金)、筑波学園都市にある独立行政法人・建築研究所の見学会を実施した。参加者12名。

同研究所は、公的研究機関として生活に密着する住宅・建築・都市分野において幅広い研究開発を進めている。また、地震防災・CO₂排出量削減といった地球規模の課題にも取り組んでいる。今回は強度試験棟・実大構造物実験棟・防耐火実験棟・エコ住宅などの見学・説明を受けた。



編集後記

当組合の設立は昭和38年(1963年)10月、今年で48年目を迎える。組合員は関東を中心に全国126社。消防施設工事又は点検を行う事業者の協同組合としてスタートして約半世紀。今や関連設備である「防排煙設備実務要領」に関するテキストを発行するまでに幅広い技術力のある組織に成長している。全世界が不況の中での円高の如く、マグニチュード9級の不況業界の中にあっても、社会の安全と安心の基盤の一翼を担っている各組合員各位の益々健闘・発展し続けることを願う。(局)

組 合 員 募 集 中

1. 名 称

日本防災設備協同組合

2. 趣 旨

当組合は中小企業協同組合法に基づき、国土交通省(旧建設省)の認可を得た事業協同組合です。組合員の相互扶助の精神に基づき、組合員のために必要な協同事業を行い、もって組合員の自主的な経済活動を促進し、かつ、その経済的地位の向上を図ることを目的としています。(組合定款第1条)

3. 地 区

現在加入組合員の地区は、東京都・神奈川県・埼玉県・千葉県・茨城県・栃木県・群馬県・山梨県・長野県・新潟県・静岡県・愛知県・岐阜県・岡山県・宮城県・大阪府及び北海道の区域です。(組合定款第3条)

4. 事 業

消防施設工事用及び点検設備用資材の共同購買を主体として、共同受注、研究・開発、教育・講習、情報提供、親睦・レクリエーション・福利厚生等の事業を行っている。(組合定款第7条)

5. 組合員加入資格(組合定款第8条)

消防施設工事又は点検設備を行う小規模の事業者であること。

6. 加入申請等

- (1) 提出書類 加入申込書 会社経歴書 登記簿謄本
- (2) 費用 出資金(1口、1万円)3口以上・加入手数料1万円
- (3) 申請に必要な書類が提出されると、理事会で承認、不承認を決定し、申請者に通知します。なお、組合員になった場合は、賦課金(組合費)として毎月6,000円を3ヶ月ごとに納入して頂くことになります。

7. 募集期間

随時、事務局で受け付けています。申請書及び「組合員のしおり」を希望する方は、事務局へご連絡ください。

8. 沿 革

・所在地 東京都文京区本郷一丁目15番6号 MKビル2階

事務局 電話(03)3813-9650 FAX(03)3813-9460

E-mail nichiboukyoul@io.ocn.ne.jp URL <http://nichibou.main.jp/>

・設立年月日 昭和38年10月31日

・認可年月日 昭和39年1月22日、建設大臣

・組織(現在) 関東を中心とした17都道府県・組合員130社 事務局 専従職員6人

◎消防設備の保守点検業務、消防設備工事における法律上の損害賠償をカバー

「団体賠償責任補償制度」

(請負業者賠償責任保険+生産物賠償責任保険)

◎役員・従業員のおケガを24時間幅広く補償

「団体傷害補償制度」

(普通傷害保険)

万が一に
備えて保険に
入ろう!



上記に関するお問い合わせは、組合事務局または下記の取扱い代理店へご連絡ください。

[取扱代理店] 株式会社 サンリビング

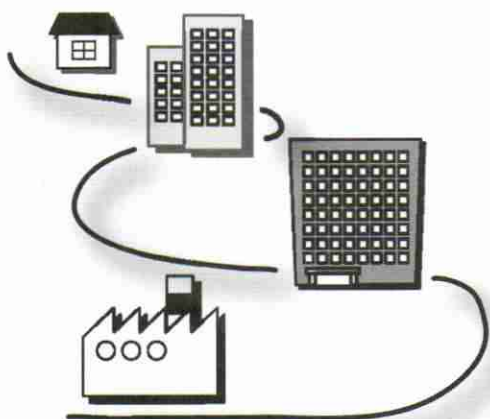
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-5-6
第10中央ビル三洋化成工業(株)内
TEL03-3241-1761/ FAX 03-3241-1930

[引受保険会社] 三井住友海上火災保険株式会社

〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9

NOHMI

安全の未来を《形》にする能美防災



都市生活と同じように、休むことなく稼働し続ける防災システム。私たちの生活を守るこれらのシステムは、24時間動き続けるいわば都市の心臓部。いつも安心で快適な毎日の生活のためのネットワーク・システムを実現します。

能美防災株式会社 [http:// www.nohmi.co.jp/](http://www.nohmi.co.jp/)

本社/〒102-8277 東京都千代田区九段南4-7-3
TEL.(03) 3265-0211 FAX.(03) 3263-4948

あれも、これも、みんなホーチキです。

ホーチキは自動火災報知システム、消火システム、トンネル防災システム、ネットワークシステム、出入管理システムなどの研究/開発・製造/販売・設計/コンサルティング/エンジニアリング・施工及びメンテナンスを行う会社です。



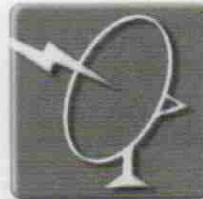
火災報知システム



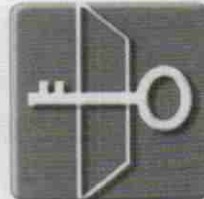
消火システム



トンネル防災システム



ネットワークシステム



出入管理システム

火災報知・消火・トンネル防災・ネットワーク・出入管理など各種システムの製造、販売、施工、保守

ホーチキ株式会社

本社 〒141-8660 東京都品川区上大崎2-10-43 TEL03(3444)4111 FAX03(3444)4118
<http://www.hochiki.co.jp>

古いのれんが新しい商品をお届けします。

- 太陽光発電システム
- 照明器具
- 電線・ケーブル
- 端末処理材料
- 配管・電路資材
- 受配電設備機器
- 分電盤・開閉器
- 配線器具
- 電話機器
- オール電化商品
- 通信・音響・映像機器
- TV 共聴機器
- 防犯・防災設備
- 換気・空調設備機器
- 住宅設備機器
- 計測器・工具
- 避雷機器
- OA・HA 機器



電設資材の総合設備商社

ミツワ電機株式会社

東京都中央区東日本橋2丁目26番3号(〒103-0004)
TEL.03(3862)1111(大代表) FAX.03(3864)1895・03(3855)1279



修理・調整・交換工事

排煙口、排煙窓、防火ダンパー

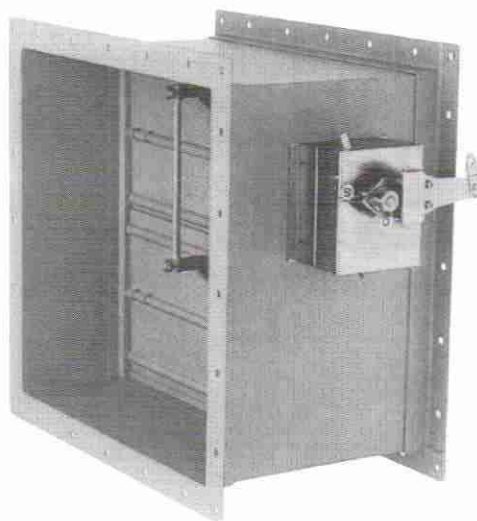
設備点検 特殊建築物調査

厨房ダクト・フード・グリスフィルター清掃



有限会社 ダンメン
東京都文京区後楽2-2-10

☎ 03-5689-3551



連結送水管 耐圧性能点検やります

平成19年7月現在で既に3000件を超える点検実績

業界随一の実績と品質を誇るプロサスだからこそ出来る

トータルサービス

事前改修に対応

あらかじめ不良のある事が予想される物件では、不良箇所等の事前改修を行ってから点検を実施することで、不慮の事故を未然に防止する事が出来ます。

有資格者による点検

経験豊富な消防設備士、消防設備点検資格者が実施する安心な点検です。

ホースの耐圧点検・交換も実施

弊社はメーカーとの直接取引による豊富な販売実績がありますので、非常にお得な価格でのご提供が可能です。

A-2級水槽付ポンプ車を使用

実際の消防ポンプ車と同じA-2級水槽付消防ポンプを装備した検査測定車を使用し実施する誰もが納得できる点検です。

改修工事の見積・施工を速やかに実施

不良が見つかった場合でも、他業者を捜すことなくそのまま弊社にお預めいただけます。

もしもの時も安心

点検中の過失による事故等に対しましては最高限度額2億円の損害賠償保険が適用されますので安心してください。

基本サービス

耐圧性能試験 / 点検票の作成 / 不良時の原因調査

オプションサービス

事前調査 / 空気圧予備試験(乾式のみ) / 放水試験 / 不良箇所の改修・修理 / ホースの耐圧性能試験 / 点検現場写真

《トータルサービスの内容》

《お問い合わせはこちら》



株式会社 プロサス 担当：桜井・萩原

〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町557番地

Tel 03-5272-9994

Fax 03-5272-9797

✉ setsubi@prosus.co.jp

http://www.prosus.co.jp

泡消火設備試験・総合点検時に

泡採取コレクター

δ-One (デルタ-1)

水成膜泡
合成界面活性剤泡
たん白泡
3種の消火薬剤に対応

折り畳み式及びステーの取り付けで
コンパクトな収納と移動性を実現

オールステンレスの
材質は従来品より
大幅な耐久性の向上



水成膜泡消火薬剤



合成界面活性剤消火薬剤
たん白消火薬剤



付属部品

1,000cc、特製メスシリンダー	2個
コンテナ	2個
コンテナ台	1個

オプション

重量測定用はかり
手持ち屈折計（糖度計）
ストップウォッチ
電導度計

コンパクトな収納



サイズ/610×320×920



日本防災設備協同組合

〒113-0033 東京都文京区本郷一丁目15番6号
TEL.03-3813-9650 FAX.03-3813-9460

ホームページ

URL <http://nichibou.main.jp/>